

# 新庁舎等建設通信

## vol. 3

### 全体事業費と財源

町では、現在の役場庁舎が老朽化していることに加え、大規模な地震が発生したときに崩壊の危険性があることなどから、役場庁舎の建替えと周辺施設整備を行う「新庁舎等建設事業」を進めています。

役場の移転が完了するまで、工事の状況などを随時お知らせしていきます。

「新庁舎等建設事業」では、役場庁舎の建替えだけでなく、保健福祉・交流機能の複合化や環境・省エネ対策、中央公民館の大規模改修や博物館別館の建設などエリア全体の拠点整備を行います。

全体事業費は、令和3年3月の基本設計策定時点では約53・2億円としましたが、昨今の社会情勢の影響により資材価格が高騰するなどし、予定していた新庁舎等建設工事の入札が不発となるなど、町でも大きな影響を受けることとなりました。現時点では、建設工事の再入札のため予算を増額補正した結果、約62・9億円となっています。

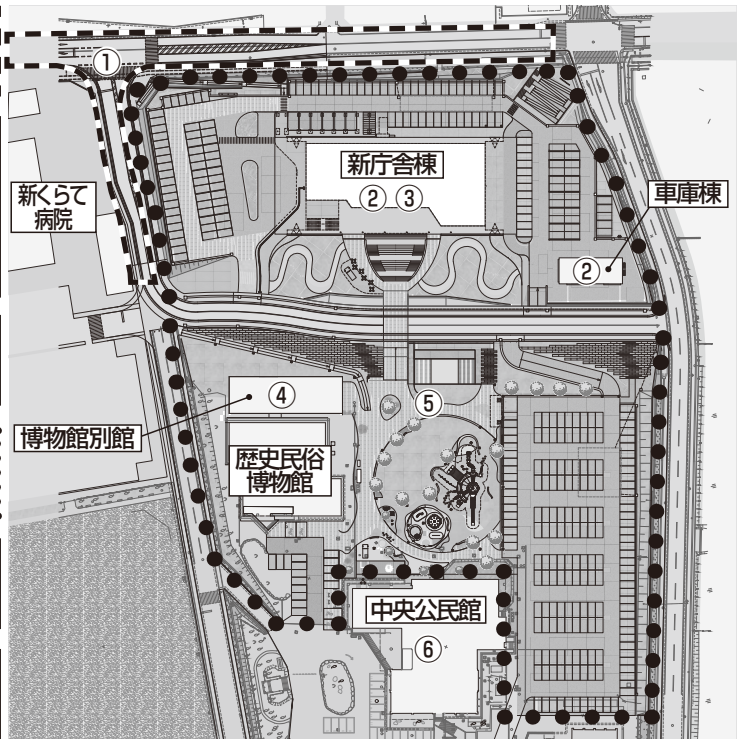
財源は、その一部に国の補助金や有利な地方債（借金）を予定しており、実質的な町の負担は、総事業費の約6割となります。

#### ● 問い合わせ

役場管財課 庁舎等建設推進係  
☎ (42) 2111 まで

### 全体事業費の内訳

- ① **1.9 億円** 周辺道路整備  
新くらて病院周辺を含む道路拡幅等整備
- ② **28.4 億円** 新庁舎の建設工事  
新庁舎棟、車庫棟の建築
- ③ **6.8 億円** 環境・省エネ対策（ZEB）  
Nearly ZEB（ニアリーゼブ）化に要する費用
- ④ **4.1 億円** 博物館別館の建設工事  
石炭資料展示室、埋蔵文化財収蔵庫の整備
- ⑤ **6.2 億円** 外構工事  
こども広場、駐車場、緑地などの整備
- ⑥ **3.7 億円** 中央公民館大規模改修  
外壁、空調照明、トイレ、内装の改修整備
- ⑧ **11.8 億円** その他の事業費  
調査・設計、造成解体工事、用地準備、旧庁舎解体、備品購入、引越など



①+②+③+④+⑤+⑥+⑧ = **合計 62.9 億円**

### 財源の内訳と構成

